

報道関係各位

2018年10月17日

LIXILが開発した「グリーントイレシステム」の技術を ケニアの民間企業に譲渡 東アフリカにおける持続可能な衛生ソリューションの普及を加速

株式会社 LIXIL（本社：東京都千代田区、社長：瀬戸欣哉、以下 LIXIL）は、この度、当社が約 10 年かけて開発した持続可能な衛生ソリューション「グリーントイレシステム（以下、GTS）」の技術を、在ケニアの民間企業であるエース・エンバイロメンタル・コンサルタンシー社（本社：ケニア・ナイバシャ、社長：Edward M、以下 ACE 社）に譲渡します。

GTS は、水を使わずに安全に排泄物を処理し、肥料として再資源化することができる持続可能なトイレシステムで、既に 2018 年に国連ハビタットを通じてケニアのカロベイエイ難民居住地に導入されています。人口密集と長期滞在が課題となっている難民居住地において、再資源化された肥料を作物栽培に利用することで、同地の難民の経済的自立支援につながることを期待されています。

今回の技術譲渡は、LIXIL が掲げる「2020 年までに世界で 1 億人の衛生環境を改善する」という目標の達成に向けて実施するものです。GTS は、開発途上国向け簡易式トイレシステム「SATO」をはじめとするソーシャルビジネスを展開している LIXIL の専任部署「Social Sanitation Initiatives 部」が所有していました。課題解決に向けて持続可能なソリューションを提供し続けるためには、事業収益を上げていくことが重要である一方、GTS 事業においては、資材の現地調達及び安定的な生産体制の確立におけるコスト面が課題となっており、LIXIL は、GTS のさらなる普及のために、現地でノウハウやインフラを持つ譲渡先を探し続けてきました。

ACE 社は、「農業、環境保全、エネルギー分野における革新的なグリーンソリューションを提供する」という企業理念の下、東アフリカ地域で農業排水の浄化やグリーンエネルギーの創出などの実績を有しています。また、両社は過去 2 年間 GTS の実証実験においてケニアで協働してきました。こうした経緯から、LIXIL は ACE 社が最適な技術譲渡先であると判断し、この度の契約に至りました。

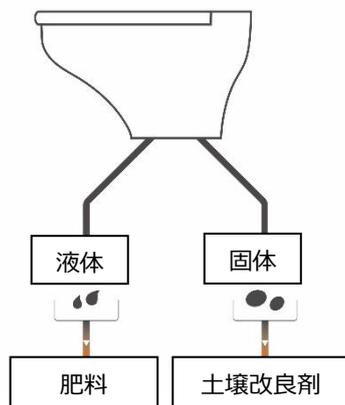
今後は 2019 年 3 月をめどに、LIXIL が有する GTS の設計図、技術及び販売権利などの全ての権利の譲渡を完了する見込みです。その後、ACE 社によって GTS の事業展開が進められる予定です。

株式会社 LIXIL Social Sanitation Initiatives 部長 後藤淳一のコメント

「ACE 社は、グリーンソリューションの分野においてケニアで様々な実績を持っており、当社が培ってきた経験や専門知識、リソースをさらに先進的かつ持続可能なソリューションとして改良し、導入を加速させることができるものと期待しています。この度の技術譲渡を通じて、より迅速に世界の衛生環境の改善に貢献できるものと確信しています」

エース・エンバイロメンタル・コンサルタンシー社 ディレクター共同創設者 Elijah Chege 氏のコメント

「東アフリカにおいて持続可能な衛生ソリューションを LIXIL と共に促進してきたこと、そして GTS 技術の譲渡先として当社が選ばれたことを誇りに思います。長きにわたる実証実験、試験及び改良を経た同システムは、このケニアの地において、真の意味で多くの人びとの役に立ち、活用されていくものと確信しています。GTS の普及のため、当社は今度も尽力してまいります」



「グリーントイレシステム」は、排泄物を液体と固体に分離して安全に処理し、肥料および土壌改良剤として再利用することを可能にしています。

■LIXIL について

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在 70,000 人超の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXIL などのブランドを展開する、株式会社 LIXIL グループ（証券コード: 5938）は、2018 年 3 月期に 1 兆 6,648 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL について：www.lixil.com/jp、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>

■エース・エンバイロメンタル・コンサルタンシーについて

エース・エンバイロメンタル・コンサルタンシーは、東アフリカにおける環境分野に関するコンサルティングファームで、2013年ケニアに設立されました。環境科学分野における幅広い専門性を提供するネットワークを持ち、研究、プロジェクトマネジメント、事業家などによる専門性の高いチームが編成され、同社を指揮監督しています。既に東アフリカの園芸部門の湿地の排水処理の設計、及び建設プロジェクトの実績があり、今日までにケニアやエチオピアを中心に40以上の農園分野の民間企業、開発機構、投資家、政府、国際機関や地域のNGOsなどに及ぶ多様な団体と協働してきました。環境及びサステナビリティにおける幅広い分野においてコンサルティングの役割を果たし、世界レベルのサービスを提供しています。